

2022 年度第 8 回理事会報告

日時：3月9日（木）13:00～16:09 会場：日本代協会議室リアル集合 出席者：全 18 理事、1 監事
小田島会長（代表理事）挨拶

業務報告：春の足音が聞こえてきたが、年度の締め括りと新年度好スタートの準備でご多忙な時期の参集に感謝
申し上げる。諮問・推進事項の成果が出てきて、寄り添って対応している各理事も喜びを実感して
いることと思う。

- ・2/15 東関東 B、2/17 南関東 B、2/21 正副会長打合せ、2/22 東中国 B、3/1「活力研」、3/2 あいおい新納
社長挨拶(来新潟)

審議事項 なし

報告事項

1. 各理事からの報告 議事録・資料参照

- ・「目指せ、三冠王！」の推進で盛り上がっている。今年度は多くの代協の入賞が予想されるが、さらに入賞
へ、グレードアップへ向けた取組みの最後の指差し確認を実施中である。
- ・新しい PLAN_D0 シートを活用して情報整理・共有が活性化している代協がある。(神奈川、九州の各代協)
- ・各代協は、2023 年度の総会の準備に余念がない。福岡では 5/26 セミナー講師は元金融庁長官の遠藤俊英氏
をお招きすることが決まった。また、大阪では財務局の金融監督官が理事会に参加し、「保険代理店と地
域公共団体の連携について提案を受けるなど連携が強化されている。
- ・災害に便乗した悪質な業者対策も損保協会と連携し、具体的な対策を実施中である。
契約者への注意喚起(メール配信等)、業者対応にかかる好取組事例の共有、各代協が主催するイベント
での情報提供、日本代協・各代協・各会員のホームページ(バナー貼付・リンク)を通じた周知を行っている。
- ・2023/4 月コースの損保大学課程コンパニオン受講申込は 1,407 名(+176 名)を集めた。ご尽力に感謝申し上げる。
- ・(企環) ジギョケイ推進にかかる重要なお知らせ:紙ベースから G ビズ 申請となり、認定に半月程の時
間を要するため、早めの申請が必要。社労士診断認証 HP の停止:社労士会連合会の HP 改修に伴う
停止(3/1～3/31)で、代用策は、3/1～3/20 は <https://test-sr-shindan.xyz/selfcheck/> 4/1～4/5 は
<https://www.sr-shindan.jp/>の各 URL から登録いただく。4/5 までの登録分を三冠王の評価カウントとす

る。

- ・(教育) 2022 年度「目指せ、三冠王！」における日本代協アカデミーの評価カウントの変更
旧システムに関するお知らせ

旧システムにおける目標達成代協(ID 数:岩手・大阪・福岡、会員数:愛知・広島)は 1 冠獲得とする。

旧システムにおける利用者 ID 数の追加については、対象となる既利用会員がごく少数のため、教育
委員ルートで個別フォローする。(毎年と同様の動きとなるが、申込人数と利用者登録人数に大きな差
がある会員リストを確認し、最後の勸奨をお願いする。)

新システムに関するお知らせ

新システムは 3/1 から申込みを開始している。日本代協ホームページのトップ画面にあるバナーをクリックし、申込
画面から正会員番号等を入力し、申込ができる。

新システムにおける利用会員数のカウントについては、

「3/31(金)までに申込みを行った会員数」を 4/6(木)に集計し、カウントする。

新システムにおける利用者 ID 数のカウントについても、4/6(木)に集計し、カウントする。

但し、利用者 ID のカウントに関しては、管理者 ID が入金完了の会員に送信される仕組みであるため、
申込みだけでなく、入金完了の督促を行う必要がある。早めに入金いただき、現時点での新システムのリ
リース日である 4/1(土)～4/5(水)の間に、各会員の管理者が利用者 ID 登録を完了させる必要がある。

既利用者の留意事項:学習履歴の保存作業が必要。<https://nd-academy.net/elearn/#seisekid> 参照

2. 02/10 以降の主な業務報告 議事録・資料参照

- ・2 月末会員数は、11,048 店(入会累計 287 店[前年 275 店]、退会累計 333 店[前年 433 店])、1 月に続き、2
月単月でも 19 店の増店となった。
- ・金融庁保険課長とリアル対面の意見交換会は明日 3/10_16 時～18 時に実施し、懇親会も企画実施する。
- ・事前準備を入念に行い、3/1(水)「活力研」をリアル対面で開催した。「顧客本位の業務運営の原則」及び「代
理店の業務品質管理の高度化」という観点を中心に、あるべき代協イベント制度について、並びに各保険会
社が専業代理店に期待することについて論議した。今後、冷静で心ある対話の場である「活力研」の内容
について、会員は勿論、保険会社の第一線の担当者が理解を深められる取組みを展開する必要がある。
- ・202302 改定の募集コンプライアンスガイドが提供されているので、内容を確認いただきたい。

<https://www.sonpo.or.jp/about/pdf/boshuguide.pdf>

- ・4/1 付人事_出口 雄一 氏:損保ジャパン浜松支店代理店業務開発部長が着任する。メイン担当は教育・組織。

以上